

Bürkert装置の中央構成管理

目次

1	本説明書について	4
1.1	表記	4
1.2	連絡先	4
1.3	保証	4
1.4	ウェブサイトで見覧できる情報	5
2	適切な使用	5
3	製品説明	6
3.1	中央構成管理の定義	6
3.2	構成管理のコンポーネント	6
3.3	前提条件	7
4	構成	8
4.1	構成プロバイダ	8
4.1.1	Bürkertコミュニケーターによる機能の有効化	8
4.1.2	ディスプレイによる機能の有効化	9
4.2	構成クライアント	9
5	診断	11
5.1	構成プロバイダ	11
5.2	構成クライアント	12
6	装置の交換	13

1 本説明書について

この説明書はBürkert装置の中央構成管理の機能に関する情報を提供します。本説明書は、装置のネットワークを計画、設置、開始、メンテナンスする人員を対象としています。

安全に関する重要な情報。

安全注意事項と通信可能な装置の使用に関する情報は、それぞれの取扱説明書に記載されています。

▶ 本説明書をよくお読みください。

1.1 表記



重要な追加情報、ヒントおよび推薦事項を示します。



本取扱説明書あるいは他の文書の情報の参照指示です。



実行する必要がある作業手順をマークします。



結果を示します。



ソフトウェアのインターフェーステキスト表示。

1.2 連絡先

日本

Burkert Japan Ltd.
セールスセンター
〒112-0005
東京都文京区水道
1-12-15 白鳥橋三笠ビル
電話番号 +81 35804 5020
Fax +81 35804 5021
E-Mail: info.jpn@burkert.com

インターナショナル

各国の連絡先は当社ウェブサイトをご参照ください：www.burkert.com

1.3 保証

保証の前提条件は、指定された使用条件に留意のうえでの装置の適正使用です。

1.4 ウェブサイトで閲覧できる情報

Bürkert製品についての取扱説明書とデータシートは以下のインターネットサイトでご覧になれます：

<https://country.burkert.com/>

2 適切な使用

中央構成管理の機能は、通信可能なBürkert装置を簡単に素早く交換できるように設計されています。

- ▶ 使用に際しては、契約書類および取扱説明書に指定された許容データ、各装置および製品の稼働・使用条件を遵守してください。
- ▶ 本機能は、Bürkertが推奨する、もしくは承認する場合にのみ、他社の装置やコンポーネントと組み合わせて使用してください。
- ▶ 適切な取付、注意深い操作、およびメンテナンスは、安全かつ問題のない作動の前提条件となります。

3 製品説明

この章には、Bürkert装置の構成管理に関する機能の説明と注釈が含まれています。

3.1 中央構成管理の定義

中央構成管理の機能は、構成の手間なしでBürkert装置を簡単に素早く交換することを可能にします。

構成の目的:

- 故障した装置の簡単な交換。

3.2 構成管理のコンポーネント

- 構成プロバイダ
- 構成クライアント

中央構成管理では、構成クライアントの構成を読み取り、中央に保存する構成プロバイダがあります。

管理されている装置の交換は、ネットワーク内の構成プロバイダによって検知されます。構成プロバイダは、新しい装置を自動的に保存されている前の装置の構成でパラメータ化します。



挿図 1: 中央構成管理のコンポーネントの例

自動構成の前提条件は、同じID番号と異なるシリアル番号を持つ装置です。

追加の前提条件:

- SCV2 ME4x
 - 同じ差込スロット
- DIPスイッチによる固定設定可能なアドレスを持つ装置
 - 同じアドレス
- Compact Connectモジュール
 - 同じ取り付け位置

3.3 前提条件

中央構成管理の前提条件:

- 構成プロバイダ機能が有効になっている。
- 構成プロバイダがSDカードを有している。

4 構成



ソフトウェア「Bürkertコミュニケーター」とそれに関連する一般的説明は、Bürkertホームページから入手できます。

通信可能な装置または製品の正確な説明は、各取扱説明書をご参照ください。

4.1 構成プロバイダ

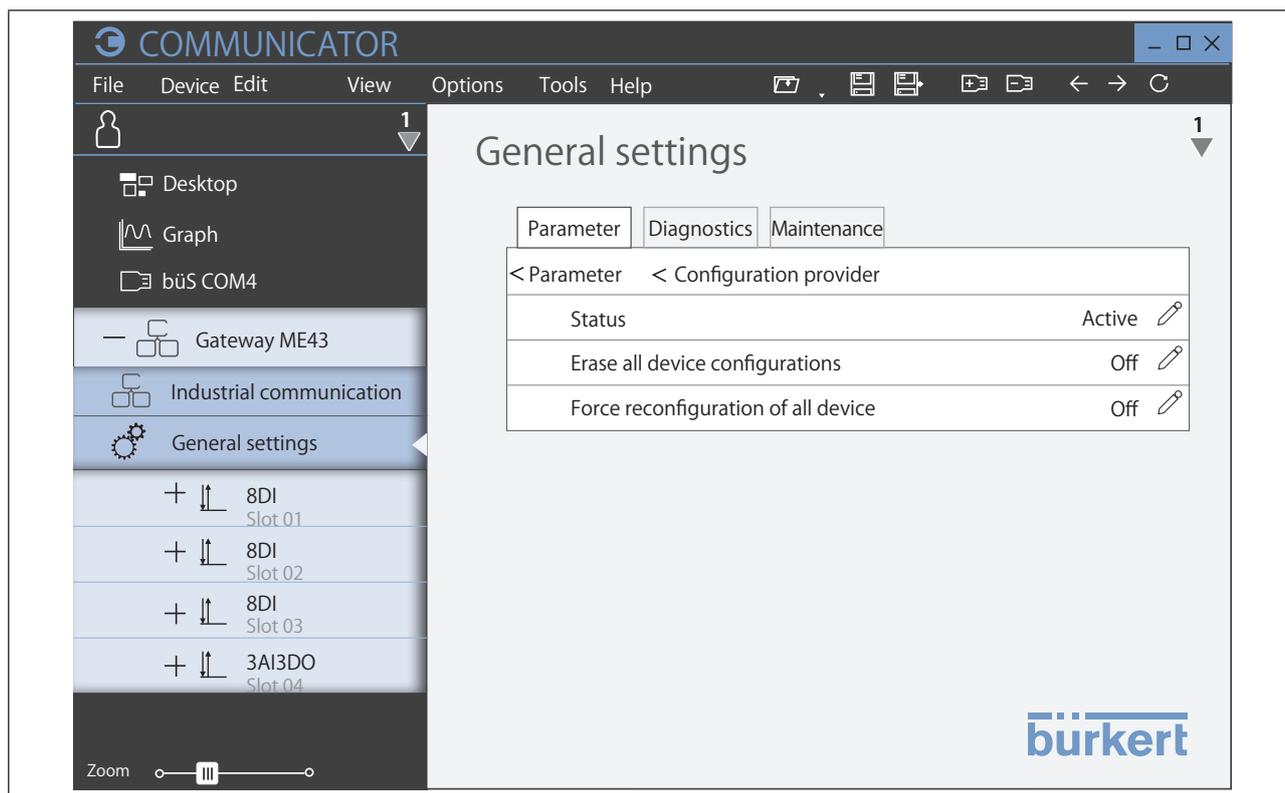
4.1.1 Bürkertコミュニケーターによる機能の有効化



構成プロバイダ機能は一度だけ有効化する必要があります。

構成プロバイダの設定は以下のメニューに用意されています：

メニュー： **General settings** → 詳細ビュー **Parameter** → **Configuration provider**



挿図 2: 構成プロバイダのパラメータの詳細ビュー

Parameter / configuration provider

レベル1	レベル2	説明
Configuration provider	Status	機能をアクティブまたは非アクティブに切り替える
	Erase all device configurations	装置再起動後に実行する
	Force reconfiguration of all device	装置再起動後に実行する

4.1.2 ディスプレイによる機能の有効化

メニュー → Parameter → Cfg.Provid. → On

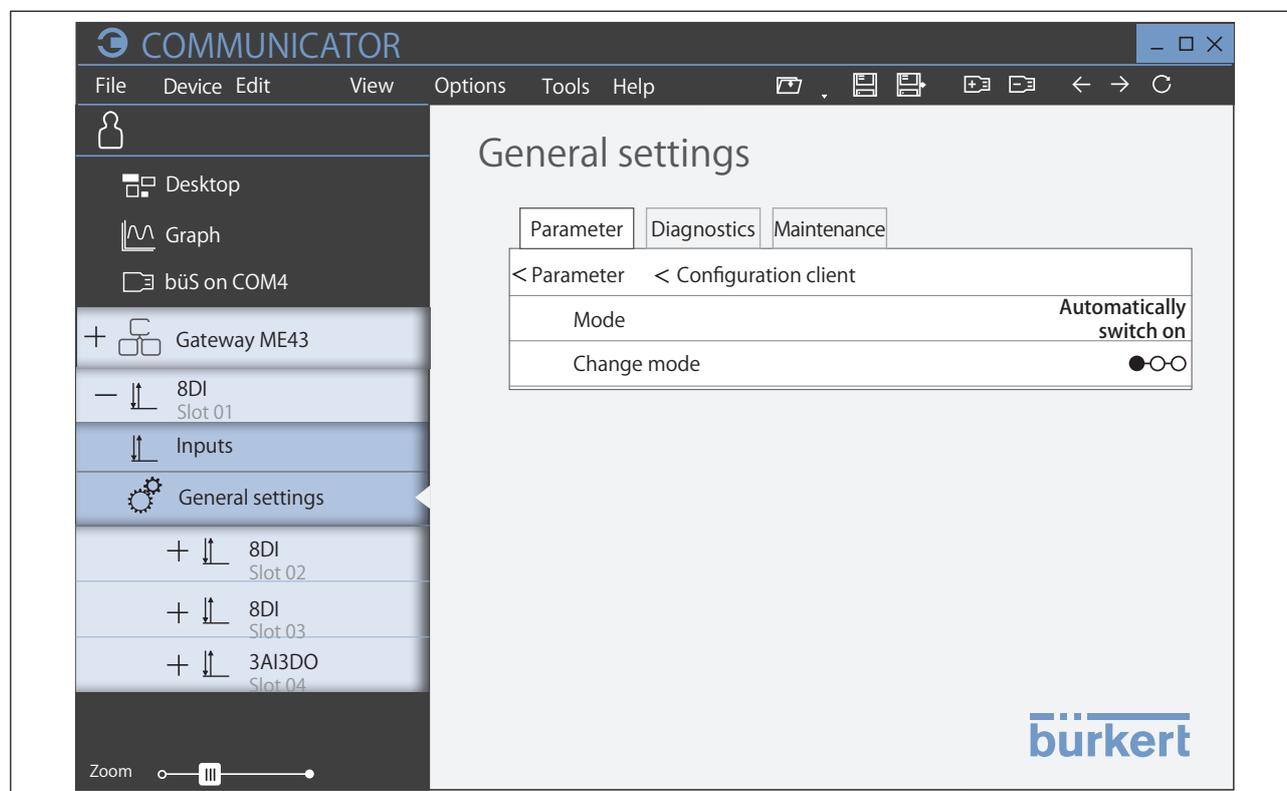
4.2 構成クライアント



装置は工場出荷時に事前に初期化されており、そのため構成は必要ありません。

構成クライアントの設定は以下のメニューに用意されています：

メニュー： **General settings** → 詳細ビュー **Parameter** → **Configuration client**



挿図 3: 構成クライアントのパラメータの詳細ビュー

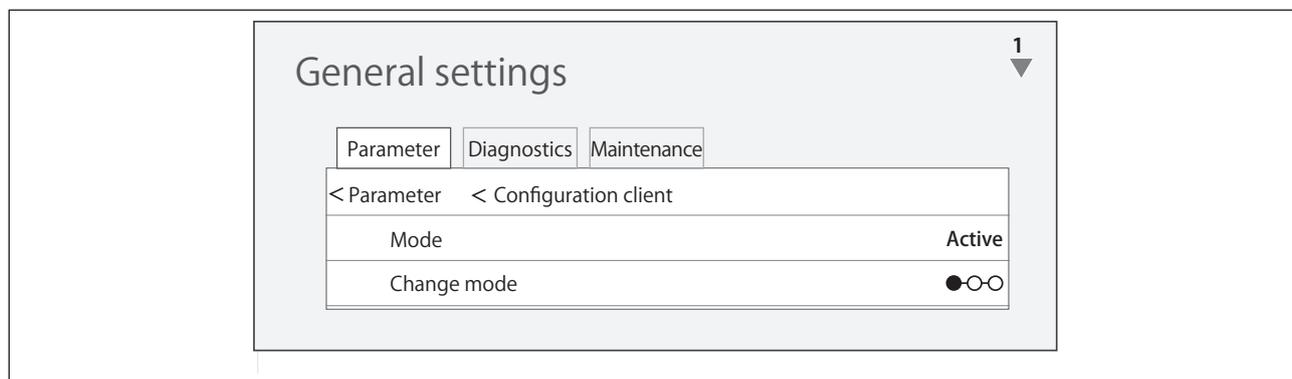
Parameter / configuration client

レベル1	レベル2	説明
Configuration client	Mode	装置の構成を管理する必要があるかどうかの定義。 Automatically switch on の場合、プロバイダを待ち、 その後に Active に切り替わります (工場出荷状態)
	Change mode	



装置は通常 **Automatically switch on** の状態で提供されます。

ステータスは有効なプロバイダが同じネットワーク内にあると、すぐにアクティブになります。



挿図 4: モード アクティブ

構成がプロバイダによって正しく管理されない場合、構成クライアントは青いメンテナンスメッセージを表示します。

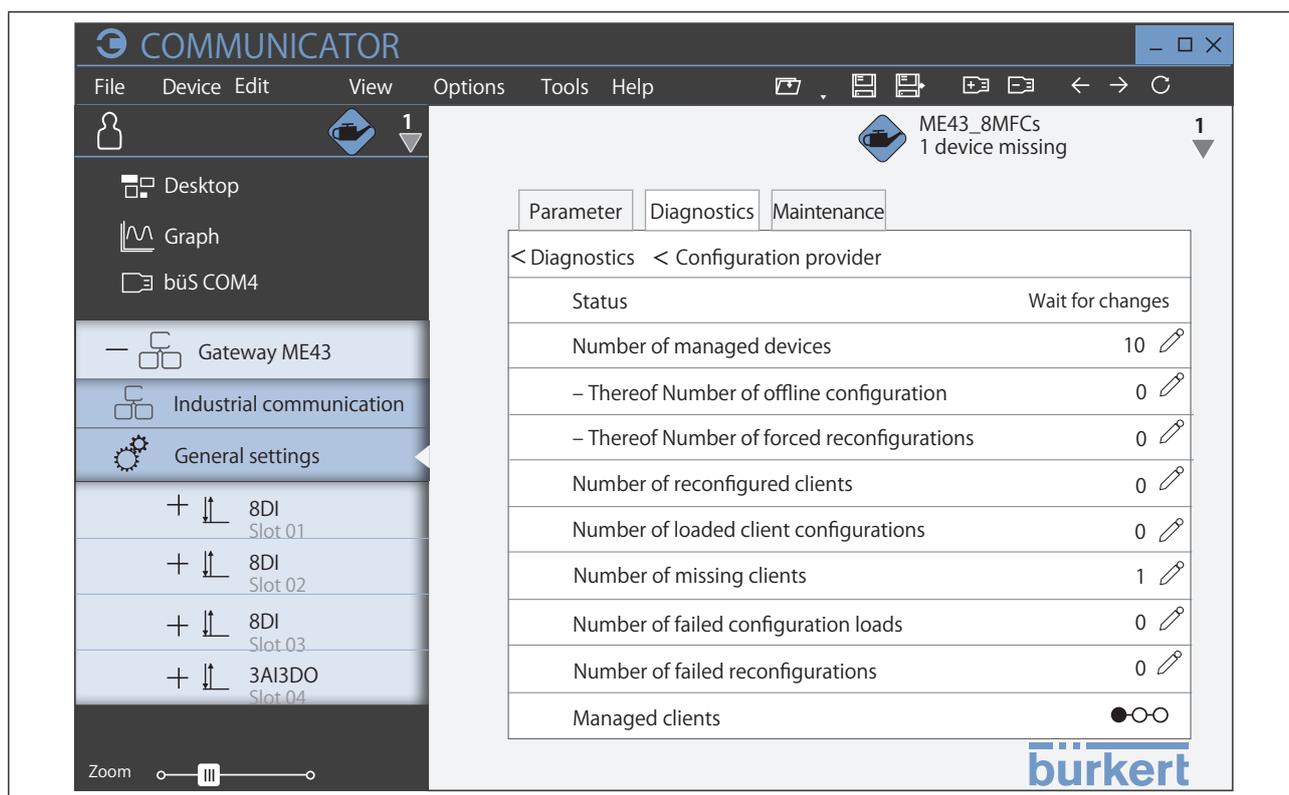
5 診断

5.1 構成プロバイダ

青いメンテナンスメッセージは、構成クライアントがない、または交換された装置の再構成が行われていないことを通知します。

詳細なステータスメッセージは以下のメニューでご覧いただけます：

メニュー：**General settings** → 詳細ビュー **Diagnostics** → **Configuration provider**



挿図 5: 構成プロバイダの診断の詳細ビュー

Diagnostics / configuration provider

レベル1	レベル2	説明
Configuration provider	Status	変更の待機
	Number of managed devices	前回の装置起動以降の情報
	- Thereof Number of offline configuration	
	- Thereof Number of forced reconfigurations	
	Number of reconfigured clients	前回の装置起動以降の情報
	Number of loaded client configurations	前回の装置起動以降の情報
	Number of missing clients	前回の装置起動以降の情報
	Number of failed configuration loads	前回の装置起動以降の情報
	Number of failed reconfigurations	前回の装置起動以降の情報
Managed clients		

5.2 構成クライアント

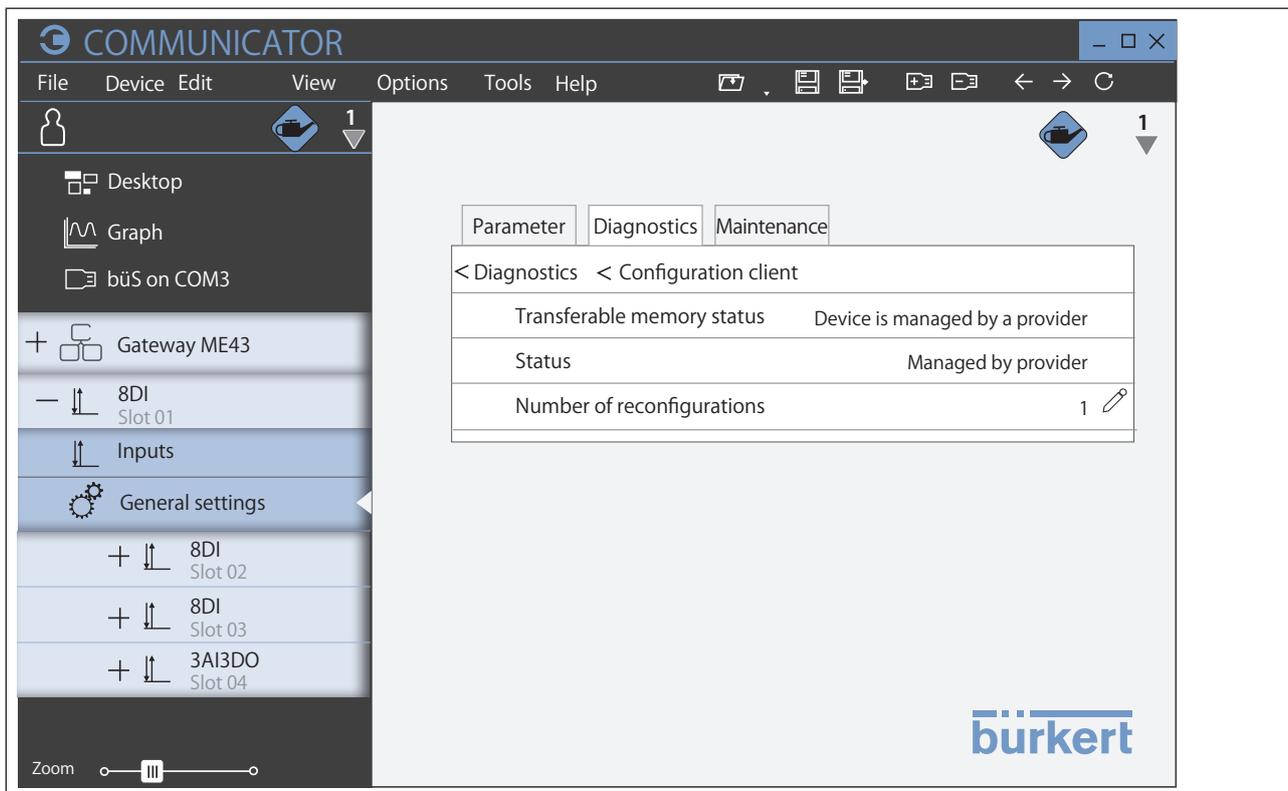
青いメンテナンスメッセージは、1つ、または複数の構成が正しく管理されていないことを通知します。この場合、装置の交換はできません。



挿図 6: メンテナンスメッセージ

詳細なステータスメッセージは以下のメニューでご覧いただけます:

メニュー: **General settings** → 詳細ビュー **Diagnostics** → **Configuration client**



挿図 7: 構成クライアントの診断の詳細ビュー

Diagnostics / configuration client

レベル1	レベル2	説明
Configuration client	Transferable memory status	機器が他のプロバイダによって管理されます
	Status	プロバイダによる管理
	Number of reconfigurations	

6 装置の交換

装置交換時の手順:

→ 任意の装置を交換します。

管理されている装置の交換は、構成プロバイダによって検知され、ネットワークに統合してから1分後に再起動します。

交換された装置は、前の装置の構成を受け取っています。



青いメンテナンスメッセージは、構成プロバイダが正しく管理されておらず、装置の交換が正しく行われていないことを通知します。

メンテナンスメッセージは起動してから180秒後に表示されます。

